

政治と学術研究

いま、学問の自由が脅かされています

入場
無料

今年開催する公開市民講座のテーマは「学問の自由」です。当会は、2021年6月25日、「日本学術会議声明（令和3年（2021年）4月22日）」を支持し、6名の速やかな任命を求める会長声明」を発出し、政治勢力が学問の自由を脅かすことについて懸念を示しましたが、任命拒否問題は未だ解決を見ていません。

そこで、福島原発事故の取材を通じて、学術研究と政治の関わりについて取り組んでおられるフリーライターの吉田千亜氏に講演していただき、問題意識を深めたいと思います。ぜひご参加ください。

2023.12.9(土)

13:30開演 15:00終了予定

大分県弁護士会4F 会議室 先着100名程度

(大分県大分市中島西1丁目3-14)



よしだ ちあ
吉田 千亜

講師

プロフィール

出版社勤務を経て、フリーライター。主に原発事故の取材を続けている。『ルポ母子避難 消されゆく原発事故被害者』（岩波新書）、『その後の福島 原発事故後を生きる人々』（人文書院）。2020年『孤塁 双葉郡消防士たちの3・11』（岩波書店）で講談社 本田靖春ノンフィクション賞（第42回）、日隅一雄・情報流通促進賞 2020大賞、日本ジャーナリスト会議（JCJ）賞受賞。

みんなで
来てね

主催：大分県弁護士会 後援：日本弁護士連合会

◆お問い合わせ◆

大分県弁護士会 大分県大分市中島西1丁目3-14
電話：097-536-1458（公開市民講座担当窓口まで）



公式キャラクターふくろん